

『 QL50-4300SPW 』



焼抜き栓溶接



頭付きスタッド



耐火補強筋不要



RC造



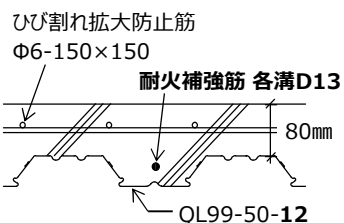
S造

中低層 S 造向け 焼抜き栓溶接 (SPW) 合成スラブの
1 時間耐火認定を拡大しました。

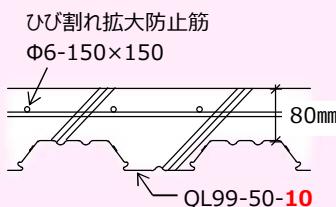
- ◆ 単純支持の場合でも耐火補強筋が不要です
- ◆ 焼抜き栓溶接の認定のため、工種・工程・工数削減が可能です
- ◆ QLデッキ板厚1.0mmが使用できます
- ◆ 許容積載荷重*1が拡大しました

既往認定との比較*2

合成スラブ工業会仕様



新認定

QL50-4300SPW
(FP060FL-0261)

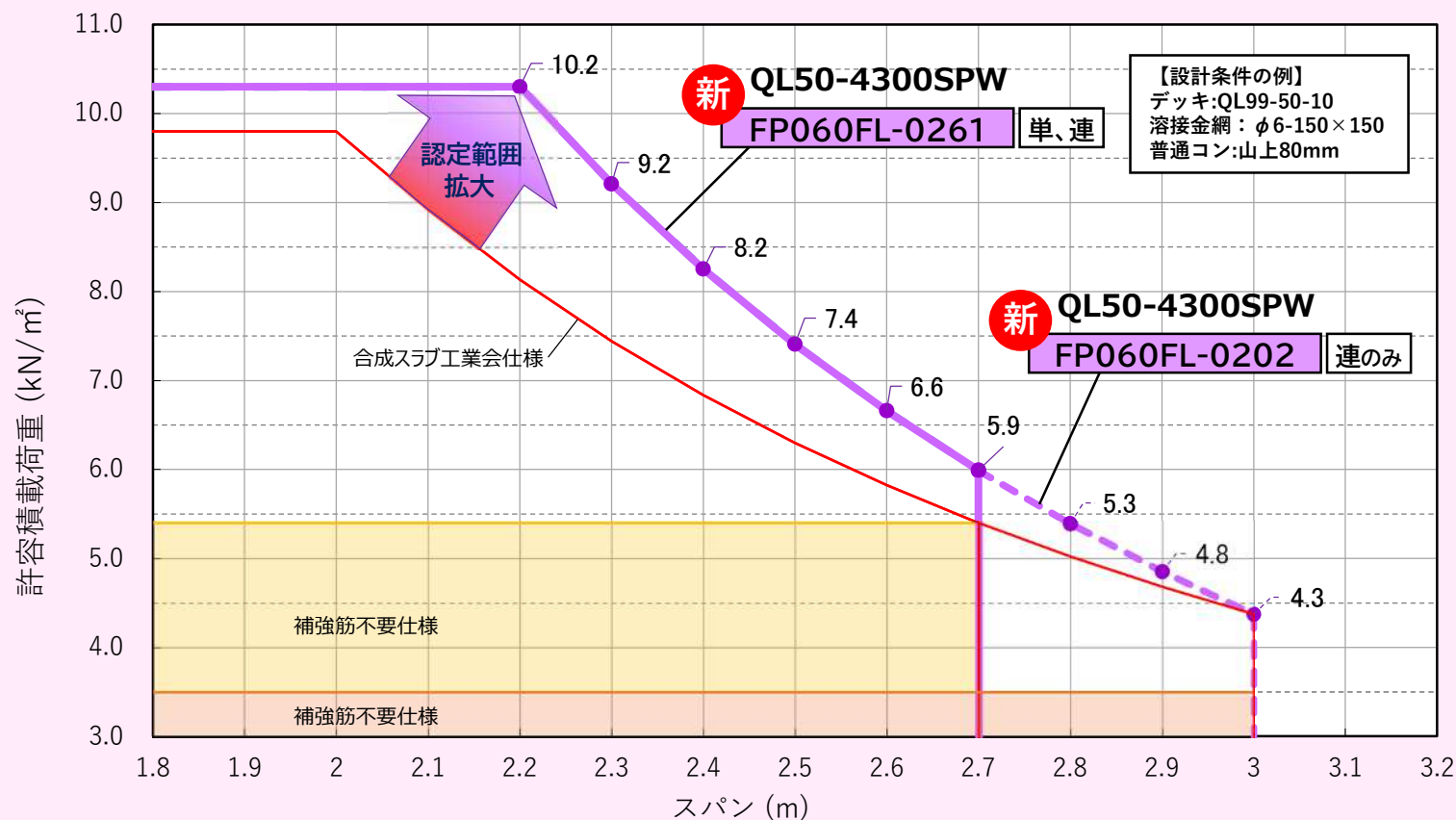
■ 耐火補強筋不要

■ スパン2.2m許容積載荷重*1
8.1kN/m²⇒10.2kN/m²

■ デッキ板厚 1.2mm⇒1.0mm

中低層 S 造向け QLデッキ合成スラブ耐火認定範囲

単純支持・連続支持床1時間耐火（焼抜き栓溶接）



*1 許容積載荷重は、床にかかる全荷重（仕上げ荷重も含む）から床荷重（デッキプレート重量＋コンクリート重量＋ひび割れ拡大防止筋重量）を差し引いた値を示す。

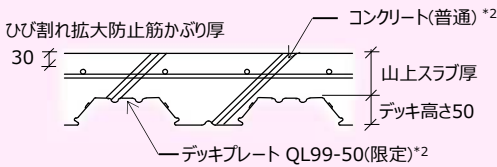
*2 単純支持1時間耐火、普通コンクリート、スパン2.2mとして比較。

■仕様一覧

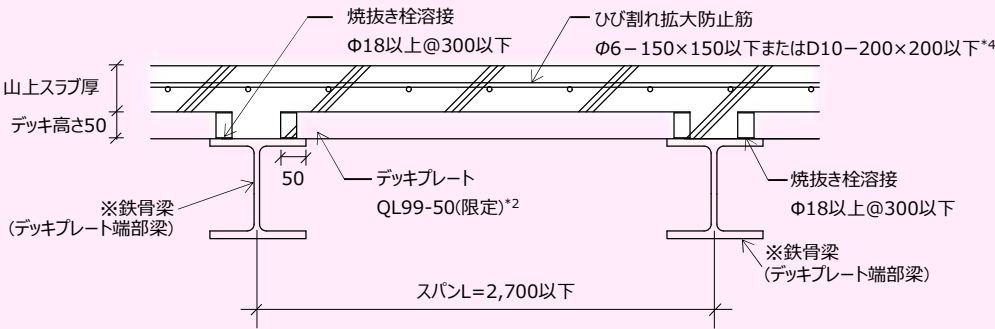
		QL50-4300SPW	
構造区分		床1時間耐火構造	
認定番号		FP060FL-0261	FP060FL-0202
支持条件		単純、連続	連続
スパンL(m)		2.7以下	3.0以下
許容積載荷重 ^{*1} w1(kN/m ²)		12.81-DL以下 かつ 62.01/L ² -DL以下	
デッキ種別		QL99-50 ^{*2}	
デッキ板厚(mm)		1.0,1.2,1.6	
コンクリート	山上厚(mm)	80 ^{*3}	
	種類	普通 ^{*2}	
	設計基準強度 (N/mm ²)	Fc18~36	
配筋 ^{*4}	溶接金網または異形鉄筋(mm)	線径6以上@150×150以下 または D10以上@200×200以下	
	耐火補強筋	不要	
梁との接合		焼抜き栓溶接	
スラブ断面図		A B	B

■スラブ断面図 (単位：mm)

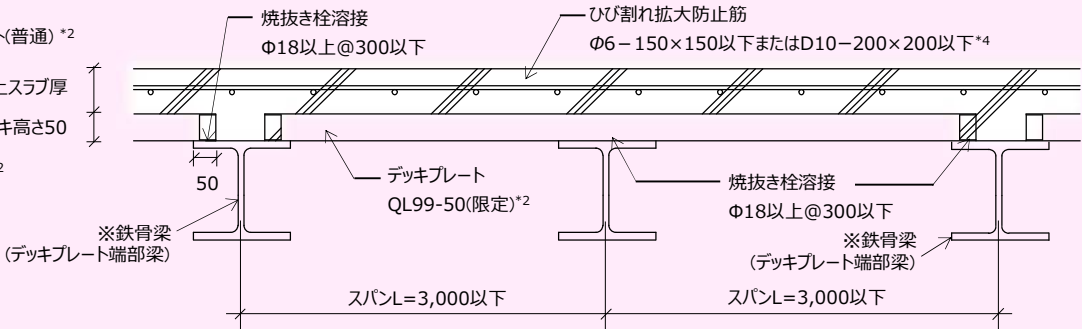
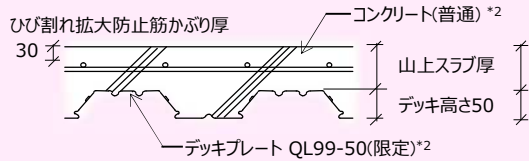
A 単純支持



※鉄骨梁に所定の耐火性能を要求される場合は、それらに応じて適切な耐火被覆を施す。(本認定内容には含まない)



B 連続支持



■新耐火認定 使用上の留意点

- *1 積載荷重と仕上げ荷重等の総和が、許容積載荷重以下になるようにしてください。(許容積載荷重には仕上げ荷重等も含みます)
- *2 デッキプレートはQL99-50限定、コンクリートは普通コンクリート限定です。
- *3 山上コンクリート厚さは80mm以上ですが、デッキ合成スラブ構造の上限は100mmです。100mmを超える場合は、100mmのコンクリート厚の合成スラブとみなし、残りを積載荷重として計算します。
- *4 山上コンクリート断面に対して0.2%以上の鉄筋比が必要です。
- *5 認定の詳細、および、デッキプレートとデッキ合成スラブの仕様詳細はJFE建材ホームページなどをご参照ください。